

【クラブ活動報告】

和歌山城桜林公衆トイレ洋式化改修工事

和歌山東南ロータリークラブ
社会奉仕委員会

昨年の「和歌山城桃林公衆トイレ洋式化改修事業」に引き続き「和歌山城桜林公衆トイレ洋式化改修事業」を本年度の社会奉仕委員会の事業として実施しました。

和歌山市のシンボルである和歌山城には9か所の公衆トイレがあります。今回の事業の対象となったトイレは、三年坂通りの岡口門から入ってすぐ右側にある桜林公衆トイレです。このトイレは、男女ともに洋式トイレがなく、多目的トイレに洋式トイレが1つあるという状況でした。



立地条件から、利用する観光客も多数いると思われること、花見の季節には特に利用が多いと予想できることからすると、洋式トイレが多目的トイレ以外全くないということは、和歌山の代表的な観光スポットである和歌山城の施設としては少し乏しいと考え、同トイレの洋式化改修事業を実施しました。

事業内容としましては、男女の和式トイレの洋式化、多目的トイレのベビーチェア新設といったところです。近くにある動物園を訪れたお子様連れの訪問客にも利用しやすくなっています。一日一回、清掃が実施されていますので多くの人に長く快適にご利用していただけるのではと思います。

